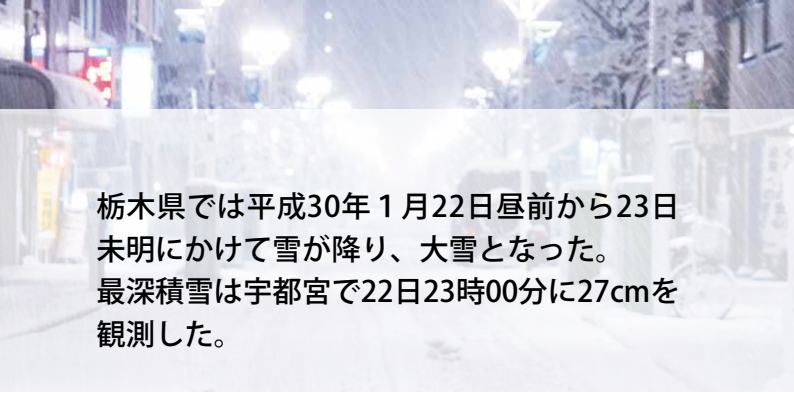


地域の守り手」

10支部の除雪対応



栃木県では平成30年1月22日昼前から23日未明にかけて雪が降り、大雪となった。最深積雪は宇都宮で22日23時00分に27cmを観測した。



■日光市在住 会社員 齊藤 富江さん

深夜及び早朝から除雪作業に携わっている建設業の方々には、いつも感謝しています。私が住んでいる日光地域は、降雪量も多く気温も低い為、路面凍結も頻繁に発生します。そこで、連日いち早く出勤して頂いているので、安心して車を走らせる事が出来ています。地域に密着している建設業の方達なので、危険な箇所を把握している為、安全に運転する事が出来ています。本当に感謝しています。

地域の暮らしを支えて頂いている事、これからも続きますようにと願っています。本当にありがとうございます。



■下野市在住 医師 鳥海 進一さん

早朝、深夜の職場への行き帰りに除雪作業をしている光景を目にし、県や市役所の方がやってくれていると思っていましたが、地域の建設業の方が対応してくれているのを知りました。

私の住む県南地域は降雪が少ないため、大雪時には道路での混乱が発生しがちですが、地元の道路を熟知した建設業の方の素早く、正確な対応で普段の生活が送れることに感謝しています。

これからも地域住民の暮らしを守るために、頑張りたいと思っています。



那須



烏山



融雪剤を散布

除雪後は凍結防止のため、融雪剤を撒きます。通勤・通学時の安全な交通確保を行います。



宇都宮



芳賀



下都賀

